

軽・無症状は自宅・ホテル

厚労省指針 重症者の入院優先

厚生労働省は三日、新型コロナウイルス感染症の拡大により病床が逼迫した場で、感染者が急増する東京都、軽症と無症状の患者をホテルや自宅などで療養させ、重症者の入院を優先する方針を発表した。重症者の入院を優先するため、感染者が急増する東京都、軽症と無症状の患者をホテルや自宅などで療養させ、重症者の入院を優先する方針を発表した。

感染法に基づき、これまででは全ての患者が原則入院していた。指針では病院外で療養できる対象者を軽症と無症状に限り高齢者、基礎疾患を持つ人、免疫抑制剤を使っている人、妊娠中の人も対象から除く。担当医が症状や残り病床などを踏まえ、判断する。

宿泊施設は、自治体が借り上げたホテルや公共の研修施設などを想定。日中は保健師や看護師が常駐し、容体が悪化すれば、医師が対応する。宿泊と食事の提供にかかる費用は国と

自治体で負担する。自宅療養の場合は、保健所が電話などで健康状態を把握する。東京都の小池百合子知事は三日、来週中にも都内のホテルを活用する方針を示した。「一棟丸ごと借り上げる方法を考えている。地域の医師会などと医療的ケアなどをどう整備するか、調整している」と述べた。

都によると、三日までに確認された感染者のうち、死者と退院者を除いた七百四人が入院中。三日時点で確保できたのは七百五十床で、綱渡りの状況が続いている。小池知事は「医療崩壊にならないためにも、軽症者はホテルで過ごしてほしい」と話した。

も飛沫を抑える意味で一定の効果があるという専門家の意見もあり、ぜひ使っていただきたい」と呼び掛けた。布マスクは不織布マスクに比べてウイルス侵入を防ぐ効果は低いとされることを踏まえ、周囲への感染拡大防止に力点を置いた。

青山繁晴参院議員はフェイスブックで「天下の愚策で政治的事件だ。民の信任を失った」と批判。岸田文雄政調会長はTBSのCS番組収録で「突然出てきてびっくりした。事前に出てきていなかった」と不満を述べた。（上野実輝彦）

首都圏病床確保が急務 核心

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、各自自治体にとつて、病床をどう確保するかが喫緊の課題になっている。厚生労働省は三日、軽症や無症状の場合、自宅やホテルで療養してもらったための指針を全国の自治体に通知した。医療の現場ではこれまで以上に危機感が高まっており、感染防止や一層の病床確保など並行した対策の強化が欠かせない。（井上靖史）

方針変更

「重症者をしっかりとケアする必要がある」ということだ。三日、閣議後の記者会見で、軽症の感染者を自宅療養などとする理由を問われた加藤勝信厚労相は強調した。これまで政府は感染の拡大を防ごうと、感染法に基づき、陽性の人については症状を問わず、入院や隔離をしてきた。

だが東京都内の二日までの感染者数は、陰圧室など特別な備えをした指定感染症病床（昨年四月一日時点、百八十八床）を大きく超える六百八十四人に増大。神奈川県、千葉、埼玉の各県も指定感染症病床数を超え、一般病床に入院先を広げたい。必要な医療を受けられなくなる「医療崩壊」が迫りつつあるとして、三月二十八日に定めた基本的対処方針も踏まえ、厚労省と都が協議し、決定した。

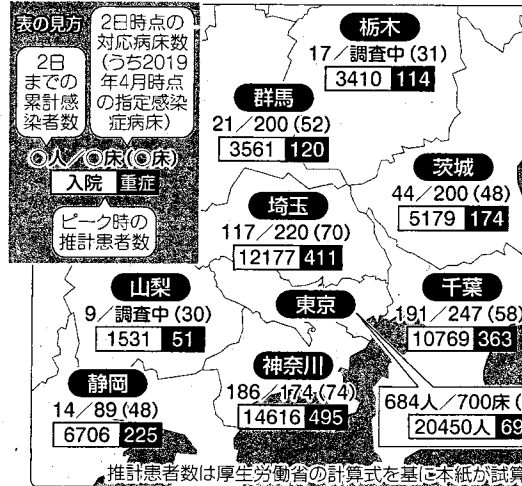
現場危機感 広域連携も必要

取った場合、どの程度、病床を確保できるのか。これまで厚労省や政府の専門家会議は、陽性でも「八割は軽症」と周知してきた。厚労省によると、大規模な船内感染があったクルーズ船も含めた国内の感染者三千五百人のうち17%に当たる六百人はどが無症状だった。

だが、厚労省は三月、感染拡大を防ぐ対策を何もしなかった場合には、感染源が分からないケースが増えた三月月後に流行のピークが来ると予測。都道府県に指定感染症病床以外にもウイルス対応病床の確保を進めるよう求めた。

厚労省の示した流行のピークの計算式を基に、本紙が二〇一八年十月の人口推計にあてはめ一日あたりの患者が何人になるか首都圏の都県別に試算した。一例目の感染が三月十七日だった茨城県は一週間で既に四十人と、ウイルスは爆発的に広がる。いつ周辺の都県が頼れなくなるかも分からないだけに「まずは感染防御の徹底を」（厚労省）と強調している。

三千人を超えた。感染者数の増加が加速している。東京都と愛媛県、福岡県で計四人が死亡、愛媛県ではゼロ歳児の感染も確認された。



推計患者数は厚生労働省の計算式を基に本紙が試算

国内感染 3000人超

国内では三日、新たに三百五十四人の新型コロナウイルス感染症が確認された。一日の判明者数が三百人を超えるのは初めて。クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の乗客乗員やチャーター機による帰国者を除き、国内で確認された感染者は三百一十一人となった。乗客乗員らを含めると三千八百三十七人。

国内では一月十六日に最初の感染が確認され、千人に達するのに二月以上かかったが、三月二十一日に二千人を突破すると三日で

国内の新型コロナウイルス感染者（三日）

国内での確認例	クルーズ船の乗船者	機内乗客	機内乗客
188 (+5)	11 (+2)	42 (+12)	11 (+2)
11 (+8)	1 (+6)	10 (+4)	10 (+4)
18 (+1)	9 (+1)	40 (+2)	16 (+2)
3	3	201 (+12)	201 (+12)
9 (+1)	3	14 (+6)	14 (+6)
54 (+10)	17 (+3)	106 (+18)	106 (+18)
17 (+2)	217 (+31)	346 (+35)	346 (+35)
134 (+17)	21 (+2)	175 (+6)	175 (+6)
213 (+20)	773 (+89)	22 (+1)	22 (+1)
773 (+89)	35 (+3)	21 (+2)	21 (+2)
217 (+31)	8	75 (+4)	75 (+4)
35 (+3)	24 (+8)		
8			
24 (+8)			

新型コロナウイルスに関する相談窓口

- 厚生労働省 フリーダイヤル (0120) 565653
- 受付時間 午前9時から午後9時
- 都道府県・保健所など https://www.kantei.go.jp/jp/pages/corona_news.html

大好評! 宝島社のグッズBOOK シリーズ累計80万部突破! 図解 眠れ 人間の本